

第 1 1 回登米市総合教育会議 会議録

会議の名称	第 1 1 回登米市総合教育会議	
開催日時	令和 3 年 1 月 2 0 日 (水)	
	午後 1 時 3 0 分 開会	
	午後 2 時 3 0 分 閉会	
開催場所	登米市役所 3 階 第 3 委員会室	
教育長氏名	教育長	高橋 富男
出席者 氏名	市長	熊谷 盛廣
	教育長職務代理者	畠山 信弘
	教育委員	小野寺 範子
	教育委員	大久保 芳彦
	教育委員	須藤 勝子
	教育長	高橋 富男
欠席者	教育委員 佐竹美香	
傍聴者	なし	
事務局職員氏名	総務部長兼市長公室長	中津川 源正
	市長公室長補佐	遠藤 林市
	教育部長	大森 國弘
	教育部次長	永浦 広巳
	教育部次長兼学校教育管理監	二階堂 順一郎
	教育総務課長兼学校再編推進室長	小林 和仁
	学校教育課長	新田 公和
	生き生き学校支援室長	千葉 和幸
	生涯学習課長兼東京オリンピック・パラリンピック推進室長	日野 幸紀
	文化財文化振興室長	小野寺 和伸
	教育支援センター所長	佐藤 智哉
書記	教育総務課 課長補佐	白岩 登世司
議題	(1) 「登米市の教育の振興に関する施策の大綱」の見直しについて (2) 令和 3 年度教育行政の方向性について	

() は、発言なし部分

議題・発言	司会	<p>開会 (午後 1 時 30 分)</p> <p>定刻となりましたので、ただいまから、第 11 回登米市総合教育会議を開会します。開会時間は午後 1 時 30 分といたします。</p> <p>はじめに、市長から開会のご挨拶を申し上げます。</p>
	熊谷市長	<p>(市長挨拶)</p> <p>開会の挨拶を申し上げます。今年は殊の外寒く、積雪も多く、昨日は東北縦貫道で大変な事故もありました。我々も通勤、通学には十分に気を付けなければならないと思います。皆様もご心配の事と思いますが、登米市では新型コロナに関しまして、中々感染拡大が止まらない現状がございます。感染者が 110 名を超えており、宮城県内の自治体でも第 3 位という感染者数になっています。非常に危機感を持って対応にあたらなければならないと思っております。今朝の新聞報道にもありましたが、役所関係の方も感染があったということで、感染拡大がいつ収束に向かうのかと非常に心配しております。また、大きなイベントとしましては、夏のオリンピックのポールの事前合宿について、教育委員会を中心に着々と準備を進めております。世界的にコロナの感染が収まらないということで、少し暗雲が漂う話も流れており、心配しているところでもあります。しかし、このような状況に関わらず、教育委員会としては準備を進めていくことになると思います。</p> <p>それでは、委員の皆様方にはお忙しいところご参集いただき、第 11 回登米市総合教育会議の開催となりました。本日の議題は登米市の教育の振興に関する施策の大綱の見直しについて、また令和 3 年度教育行政の方向性についての 2 案件でございます。登米市の教育の振興に関する施策の大綱の見直しにつきましては、本大綱が平成 27 年度から令和 2 年度までの 6 年間の計画期間であり、本年度をもって期間が終了となることから、本来であれば令和 3 年度を始期とする次期大綱を策定するところでございますが、本市におきましては、ご存知のとおり、第二次総合計画基本計画の改定や、また、新型コロナウイルス感染症への対応など、今後の重要施策との調整が必要となってきております。これらのことから、現行の期間を 1 年間延長し、令和 3 年度で第二次総合計画基本計画との調整等を行わせていただき、次期大綱については、令和 4 年度を始期とする方針にしたいと思っております。なお、現行大綱は、期間変更のみを行うことから、「4 目指す姿」、「5 計画の目標」、「6 施策の基本方向」の見直しは、行わないこととしたいと思っております。以上のことを踏まえまして、大綱の見直しについてご協議をいただきたいと存じます。</p> <p>次に、令和 3 年度教育行政の方向性について、令和 3 年度の教育基本方針の素案と教育基本方針体系別アクションプランの素案について、ご協議を併せていただきたいと存じます。それではどうぞよろしくお願いいたします。</p>
	司会	<p>それでは、議事に入ります。議事の進行に当たりまして、熊谷市長に議長をお願いいたします。</p>

議題・発言	議長・熊谷市長	<p>それでは、議題に沿って会議を進めます。</p> <p>はじめに「登米市の教育の振興に関する施策の大綱」の見直しについてを議題といたします。事務局から資料の説明をお願いします。</p>
	大森教育部長	(配布資料の概要を説明)
	小林教育総務課長	(資料1に基づき説明)
	議長・熊谷市長	<p>ただいま、事務局から「登米市の教育の振興に関する施策の大綱」の見直しについて、改定案の内容について説明がありました。</p> <p>委員の皆様から、「登米市の教育の振興に関する施策の大綱」の見直しにつきまして、ご意見をお伺いいたします。</p> <p>はじめに畠山教育長職務代理者からお願いいたします。</p>
	畠山教育長職務代理者	<p>登米市の教育の振興に関する施策の大綱に関しましては、登米市教育の根本をなすものであり、生涯教育、人間教育を目指す知・徳・体の教育における不易を、しっかりと踏まえて作成されていると思います。資料のイメージ図やHPを確認しましたが、宮城県教育振興基本計画をしっかりと参酌し、更に登米市の実態の上に、幼稚園教育から成人教育まで生涯学習を目指す内容になっていると考えます。見直しの時期になっていますが、現行の大綱を引き継いでいくことで良いと思います。意見として、県内外他市町の様子を見ますと、大綱の見直しについても、教育委員会だけではなく、パブリックコメントや市内の校長会をはじめ、有識者など広く意見を求めて策定しているところも見受けられます。時期的、期間的、精神的にも心のゆとりを持って策定していきたいと思っております。</p>
	議長・熊谷市長	<p>畠山教育長職務代理者からは、提案した内容でよろしいとの意見をいただきました。大綱の見直しについては、県内外他市町の例では、パブリックコメントや市内の校長会をはじめ、有識者などから広く意見を求めて策定しているとのことでありましたが、このことについてはいかがでしょうか。</p>
	大森教育部長	<p>お話の通りだと思います。次期大綱策定の際にはパブリックコメントを取らせていただき、もちろん校長会からの意見もいただき、有識者については教育長と相談しながら進めていきたいと思っております。</p>
	議長・熊谷市長	次に、小野寺委員からお願いします。
	小野寺委員	<p>施策の大綱の期間延長につきましては、第二次総合計画との兼ね合いやコロナウイルス対応のため、期間変更はやむを得ないと思っております。この原案の内容でよろしいと思っております。</p>

議題・発言	議長・熊谷市長	ご意見をいただきありがとうございます。次に、大久保委員からお願いします。
	大久保委員	前任の二人の言葉に尽きると思います。12月議会で第二次登米市総合計画の改定を承認され、これから実施計画の段階だと思います。期間のないところでの大綱の見直しは難しいと考えます。以上のことから、今年度中の作成は困難な状況であり、現行大綱を1カ年延長し、次期大綱を令和3年度中に作成する方向で良いと思います。
	議長・熊谷市長	畠山教育長職務代理者、小野寺委員と同様に原案の内容に賛同いただいたと思います。次に、須藤委員からお願いします。
	須藤委員	6年前に策定された大綱ですが、1年間延びるということであり、基本的には、そのままいいと思います。令和3年度の4月から策定に取り組んでいただき、1年間検討し、より良いものを策定していきたいと思います。参考意見として大綱にある「夢・大地みんなが愛する水の里」の言葉が変わるか分からないが、この言葉に対し、子どもたちが近づくよう教育委員会では、縦線として連携・実現するための手立てを令和4年度からの大綱に盛り込んでほしいと感じました。ぜひ、より良いものを策定してほしいと思います。
	議長・熊谷市長	須藤委員についても、前3人の委員と同様、見直しについて賛成であるとの意見をいただきました。1年間をかけて、よりよいものを策定してほしいとのご意見があり、「夢・大地みんなが愛する水の里」については、登米市が大きな目指すべき姿だと思います。これに沿って、今後検討させていただきたいと思います。
		委員の皆様から様々なご意見を頂戴しました。それでは、登米市の教育の振興に関する施策の大綱の見直しについての協議は、これでよろしいですか。
	各委員	(「はい」の声あり)
	議長・熊谷市長	それでは、登米市の教育の振興に関する施策の大綱の見直しにつきましては、ただいま協議した内容で整理し、事務局はその内容について、教育委員会議で、教育委員の皆様を確認をいただくようお願いいたします。
	議長・熊谷市長	それでは、続きまして、「令和3年度教育行政の方向性について」を議題といたします。事務局から資料の説明をお願いします。
	永浦教育部次長	(資料2及び資料2-②に基づき説明)
	議長・熊谷市長	ただいま、事務局から「令和3年度教育行政の方向性」について、基本方針として掲げる5項目については令和3年度も継承したいと

議題・発言	<p data-bbox="336 450 496 526">畠山教育長 職務代理者</p> <p data-bbox="336 1637 496 1713">議長・熊谷 市長</p> <p data-bbox="336 2063 480 2098">小野寺委員</p>	<p data-bbox="528 105 1425 226">いうこと。また、基本方針に基づく主要事業等具体的な取組が見えるよう作成した、体系別のアクションプランの素案について説明がありました。</p> <p data-bbox="528 235 1425 356">委員の皆様から、令和3年度の教育基本方針の素案並びに基本方針体系別アクションプランの素案につきまして、ご意見をお伺いいたします。</p> <p data-bbox="555 365 1278 400">はじめに畠山教育長職務代理者からお願いいたします。</p> <p data-bbox="528 450 1425 1077">登米市の教育基本方針につきましては、教育基本法、学校教育法、社会教育法などの根本となる法規にしっかり基づいて策定されている教育の根幹を形作る、いわゆる不易な内容になっていると思います。分野別に5項目の方針そのものにつきましては、これからも登米市の教育方針として受け継がれていくべきと考え、このままでよろしいと思います。次に体系別アクションプランについては、重点施策やアクションプランの進捗状況がその年度の教育の成果や、或いは課題となりますので、事業に取り組んだものをしっかり評価して、その原因を究明することが次の年度に生かされていくものと考えております。評価の効率化のためにも、可能な限り、具体的な標記が必要と思います。参考資料を読みましたが、昨年と同様の文言もあり、どこまで掘り下げて評価しているのかなと感じます。その一つの要因としては、分担責任を室や課に留めないで、係や責任者を明記して取り扱えば、本気で取り組み、その成果や課題がしっかり把握され、評価されるものと思います。</p> <p data-bbox="528 1086 1425 1588">次に、にわかにコロナ感染症の取扱いが大きく重視されてきましたが、これは教育基本方針に関わるものではなく、教育の分野では、不易より流行に当てはまるものと考えます。具体的にお話すれば、教育委員会が主導する重点施策やアクションプランに入る流行的なものと考えます。学校では、①危機管理、②生活習慣・行動様式の指導、③生活・生徒指導、④道徳・特別活動等と関連しての指導が求められます。これらの指導計画を教育委員会が主導して作成することが必要であると考えます。この件に関しましては、学校だけでは解決出来るものでなく、家庭或いは地域との連携が一層求められます。登米市ではコミュニティ・スクールの成果が非常に上がっておりますので、学校運営協議会などの協力体制を確立し、連携強化することで感染防止、収束に寄与すると考えます。</p> <p data-bbox="528 1637 1425 1973">畠山教育長職務代理者からは、教育基本方針は法規に基づいて策定されており、教育の根幹を成すもので大変よろしいとのご意見であり、登米市の教育方針として受け継がれていくべきとのことでありました。また、アクションプランについては2カ件程ご意見があり、1つ目は、重点施策や進捗状況の成果についてはしっかりと責任者を特定して進めてほしいとのご意見でありました。2つ目はコロナ関連について、学校として出来ることをしっかりと定めて行ってほしいとのご意見でありました。</p> <p data-bbox="555 1982 1038 2018">次に、小野寺委員からお願いします。</p> <p data-bbox="555 2063 1425 2098">体系別アクションプランについて、幼稚園教育では予算の関係も</p>
-------	---	--

議題・発言	<p>あると思いますが、新任研修にとどまらず、職員研修の充実を図ってもらいたいと思います。また、教育研究所から教育支援センターとなったことから、教育支援センターを活用し、職員研修を充実してほしいと思います。次に今年にはコロナ禍のこともあり、安全・安心な学校として、安全教育の充実について、コロナ対策や予防の周知、徹底も記載しても良いかなと思いました。次に、学校運営協議会が全学校に出来たので、学校再編計画との兼ね合いもあり、コミュニティ・スクールの推進というよりは、充実に移行する時期だと思いますので、推進という言葉が当てはまるのかどうかと思いました。次に奨学金貸付事業についても、コロナ禍において、必要な生徒には心強い事業なので、対外的に発信していただきたいと思います。次にコロナ禍で計画した事業が遂行できないことも多くあると思うので、ガイドラインに基づき開催できることを願いたいと思います。</p>
議長・熊谷市長	<p>小野寺委員からは、体系別アクションプランについて、ご発言がありました。1つ目に教育支援センターの活用について。2つ目に安全教育の充実として、特にコロナに対する対策について。3つ目にコミュニティ・スクールの推進というよりは、充実に移行する時期であり、充実という言葉が当てはまるのではないかと。最後に奨学金貸付事業についてでありました。発言に対して事務局から説明等あればお願いします。</p>
新田学校教育課長	<p>1点目の幼稚園教諭の新任研修については、ご意見のとおりであり、幼稚園については主なものを記載しておりました。参考資料の体系別主要事業一覧の2ページ中段に(7)教職員の研修の充実として、幼稚園教諭の新任研修を取り上げ記載していますが、実際には8ページの(9)では幼稚園と小・中学校を分けて記載しており、(9)の中の事業の進捗状況には18の研修会を開催と記載しております。この半分くらいの研修会は、幼稚園教諭も対象となっておりますので、記載を幼稚園分と小・中学校分と分かりやすい形に整理したいと思います。2点目のコロナ対策についてですが、基本的に体系別アクションプランについては、主に総合計画実施計画等に搭載され、予算化されているような事業を記載しております。ご意見のとおり、不断の努力を続けていかなければならないコロナ予防対策も実際に行っておりますので、このような部分をどのように記載できるのかも含めて検討させていただきます。3点目のコミュニティ・スクールの推進については、数年前だとコミュニティ・スクールの設置するという事で動いておりました。これからも将来に渡ってコミュニティ・スクールは重要な事業と認識しておりますので、推進していくという意味で総合計画実施計画にもコミュニティ・スクール推進事業として掲載しております。ご指摘のとおり充実していくことは大切なことですので、引き続き充実に向けて努めていきますが、あくまで事業名として捉えていただければと思います。</p>
小林教育総務課長兼学	<p>奨学金貸付事業については、昨年度末からコロナ感染拡大の影響で親の支援が滞ったり、アルバイトが出来なくなるなどにより、学</p>

議題・発言	校再編推進室長	校に行けなくなる学生がいるようであります。市への直接の相談はありませんが、この制度をしっかりと周知して、使いやすいような奨学金制度にしていきたいと思ひます。少しでも学生皆様の支援が出来るように検討していきたいと考えております。
	議長・熊谷市長	各課長から説明がありましたが、重ねてお聞きしたい点等がありますか。
	小野寺委員	特にありません。ありがとうございました。
	議長・熊谷市長	次に、大久保委員からお願いします。
	大久保委員	教育基本方針については、教育振興基本計画の見直しがない限り、令和3年度の教育基本方針は素案どおりで良いと思ひます。また、体系別アクションプラン（素案）についても素案通りで良いと思ひます。本年度の学校教育、社会教育共に運営、事業については、コロナの関係で地域の方々とのふれあいが出来なかったと聞いています。指定管理を受けた事業者も計画通り出来なかったようでありす。今年度出来なかった部分も含めて、コロナ対策をとりながら、人々が交流できる事業が出来ればと思ひます。
	議長・熊谷市長	大久保委員からは、教育振興基本計画の見直しがない限りでは、令和3年度の教育基本方針は素案どおりで良いと思ふのご意見がありました。体系別アクションプラン（素案）についても素案通りで良いとのことでありす。昨年から今年とコロナ感染が拡大している中でしたので、思つたような事業展開が出来なく、事業の中止や縮小が余儀なくされました。多くの課題を残すというところは我々も同じ思ひでありす。何とか早くコロナ感染を収束させて、市民皆様のためにも、これまで同様の事業が展開できればと思ひます。 次に、須藤委員からお願いします。
	須藤委員	教育基本方針については、このままで良いと思ひます。体系別アクションプランについては説明にもありましたが、記載されている事業以外にも、沢山の事業に取り組んでいることが分かりましたので、そのような事業も記載すれば沢山の事業に取り組んでいることが分かると思ひました。特にコロナ対策では臨時休校や消毒など相当の対応をされたと思ひ、職員の皆様に感謝申し上げます。感じたことは2点あります。1点目は不登校児童生徒に対する支援について、教育長から学校に来たくなるような楽しい学校づくりをしたいとの話を伺つており、大変良いことだと思ひます。しかし、不登校児童生徒が非常に多い状態ですが、中学校については不登校生徒が少なくなってきています。このことは非常に良いことであり、いろいろな対策が上手くいっていると思ひます。ケアハウスへの県補助が令和2年度で終了かと思ひますが、ケアハウスの子どもは学校に行けず、けやき教室にも行けず、一人であるような子どものフォロー

<p>議題・発言</p>	<p>議長・熊谷市長</p> <p>千葉生き生き学校支援室長</p> <p>日野生涯学習課長兼東京オリンピック・パラリンピック推進室長</p>	<p>一が必要な子どもたちもいます。かすかに社会や学校とつながっている子供たちへの支援がとても大切であると思いますし、ケアハウスがこのような子どもを救っていると思います。県の補助が打ち切りになっても、市で何とかケアハウスの児童生徒の支援を今後もお願いしたいと思います。また、小学児童の不登校の増加傾向がみられることを憂慮しています。特に小学1・2年生にも不登校が出ていることは何を意味するのかと考えます。学校の問題というよりは、家庭での育児・教育力が低下して中々子どもが学校に行けないのではないかと考えます。教育委員会としては子ども、家庭への働きかけについて、子どもをきちんと育てられない家庭に対して、保健師や福祉関係の支援など市全体の大きな力を発揮してくるのではないかと思いますし、不登校改善の方向性が見えてくるのではと思います。</p> <p>2点目は社会教育施設について、老朽化した施設が多く、また、人口や市の規模に対して施設が多過ぎると思います。使用頻度や施設の耐久性、地域住民の意見を考慮しながら、整理統合していく必要があると思われます。</p> <p>須藤委員からは、教育基本方針についてはこのままで良いとのことでありました。また、資料に記載されている事業以外にも、沢山の事業に取り組んでいることが分かり、特にコロナ対策では相当の対応をしていることに対し、職員に感謝をいただき大変ありがとうございます。体系別アクションプランについては、不登校と社会教育施設に対するご意見がありました。それぞれ所管する担当課長から説明があればお願いします。</p> <p>ケアハウスの事業について、先日、県義務教育課の予算関係の会議があり、来年度については、本年度の9割方の予算を付ける方向で動いているとのことでありました。足りない部分はケアハウスとけやき教室の一体化を来年度に向けて進めており、ケアハウスとけやき教室の予算を合わせて、今年度並みの支援が出来るよう確保したいと考えています。次に、小学1・2年生に不登校が増えてきている点については、原因を追究することが必要であり、指導者が不登校の子どもの学校を訪問し、今後どのような動きを取るか検討している状況であります。須藤委員ご指摘の家庭の問題についても、一つの問題と捉えており、このことに関しても今後対策を検討していく考えであります。</p> <p>家庭教育支援について、2年前から家庭教育支援チームを、市内のボランティアの方々10名位に集まっていただき立ち上げています。家庭教育の大切さを事あるたびに、親等に伝えております。先日は佐沼保育園の授業をお借りし、母親に家庭教育の大切さを伝える場面を設定しました。細々ながら活動していますが、県からも協力をいただきながら、幼少期の親子に家庭教育の大切さを伝える事業を進めています。また、社会教育施設の老朽化については、毎年壊れ、直す箇所が多く、中々追い付かないところであります。財政面でも厳しいところであり、公共施設の個別計画が間もなく策定さ</p>
--------------	---	---

議題・発言		<p>れますので、計画のスキームに則り、進めながら実行に移していきたいと思ひます。</p>
議長・熊谷市長	議長・熊谷市長	<p>4人の委員の皆様からご意見を頂戴しました。大変貴重なご意見をいただいたと感じております。委員の皆様から、教育基本方針についてはこのままでよろしいとのことでありました、体系別アクションプランについても、それぞれ貴重なご意見をいただきましたので整理して参りたいと思ひます。</p> <p>最後に教育長からよろしくお願ひします。</p>
高橋教育長	高橋教育長	<p>何点かお話をしたいと思ひます。1点目は、今、文部科学省では新しい時代の初等中等教育の在り方という分科会を設けて審議しています。その中で畠山委員からもありましたが知・徳・体は不易のものであり、やり方は変わっても、知・徳・体のバランスを取りながら行った方が良いとのことでありました。中間発表があり、その資料は教育委員の皆様へ渡しておりますので、ゆっくりご覧いただきたいと思ひます。文部科学省、県教育委員会、そして市教育委員会と学校で繋がりを持って行っていますが、その繋がりを大事にしたいというのが基本方針にありますので筋を通して行いたいと思ひます。法規上で結びついているので、連動した動きと登米市として特徴のある事業の展開をしたいと思ひます。体系別アクションプランに繋がりますが、登米市では学習スタンダードを策定して展開しており、コロナで苦戦を強いられながら、行っているのが現状であります。コロナが収束したら、もう少し踏み込んだ内容にしていきたいと思っております。お陰様で教育研究所から教育支援センターにさせていただきました。学力の向上、ICT関係は特にGIGA構想を着々と進めております。これらをしっかりと進めていきたいと思っておりますし、英語教育の推進や不登校問題にもしっかりと対応していきたいと思ひます。社会教育については、各公民館や各コミュニティと情報を共有していきたいと思ひます。東京オリンピック・パラリンピックについては開催できるよう、しっかりと準備しながら待つくらいの気持ちで対応したいと思ひます。職員に声を掛けながら行っていますが、私としては間違いのない方向に進んでいると確信していますので、更に負荷した状況で一歩中に入った教育を目指していきたいと考えております。</p>
議長・熊谷市長	議長・熊谷市長	<p>それでは、「令和3年度教育行政の方向性」についての協議は、これでよろしいですか。</p> <p>(「はい」の声あり)</p>
議長・熊谷市長	議長・熊谷市長	<p>それでは、「令和3年度教育行政の方向性について」は、ただいま協議した内容で基本方針と体系別アクションプランを整理し、事務局はその内容について、教育委員会議会で、教育委員の皆様へ確認をいただくようお願ひします。</p> <p>議題についてはこれで終了とし、進行を司会に戻します。</p>

<p>その他</p>	<p>その他</p>	<p>その他といたしまして、事務局では特にありませんが、委員の皆様から何かございますでしょうか。</p>
	<p>畠山教育長 職務代理者</p>	<p>昨年1月17日に同様の総合教育会議があり、市長の挨拶には今年度施策の大綱の最終年度に入るので、見直しを令和2年度中にしたいとの挨拶がありました。令和2年度は教育委員会の組織改編の件やコロナの問題が職員を過重労働に追いやったことなどから、年度当初から、施策の大綱や教育振興基本計画の見直しに係る資料は提出されないままであります。今日、このような話し合いが出来たので、早速明日からでも計画策定に入り、出来るだけ早めに施策の大綱や教育振興基本計画が策定されるようお願いしたいと思います。</p>
	<p>司会</p>	<p>その他、委員の皆様から何かございますでしょうか。</p>
	<p>大久保委員</p>	<p>新型コロナウイルスの関係で、ワクチンが国民の全てに行き渡るのは5月以降と聞いていますが、出来るだけワクチンが市民に接種されることを望み、事業がスムーズに遂行されることが一番だと思います。そのためにも我慢すべきところは我慢すべきと考えます。</p>
	<p>熊谷市長</p>	<p>報道にもありましたが、登米市としては県内自治体では一番早くワクチン接種対策室を立上げ、準備を着々と進めております。国では基本的に国民全員に無料でワクチンが行き渡るようにしたいとのことであります。今のところ、ワクチンは米国製ファイザー社のワクチンだろうと伺っています。ワクチンは2回打たなければならず、例えば今月1日にワクチンを打てば、次は21日に打つということであります。7万7千人の登米市民全員に接種すると仮定するならば、約15万人に接種することになります。このことを如何に消化していくのか。実施するのは自治体なのでかなり大きな課題となってきております。開業医の医師にも協力をいただき、病院もそれなりの体制を組まなければならないと考えております。出来るだけ早く、早ければ2月の中旬にも医療関係者から接種できるのではないかとのお話もあり、まずは医療関係者、次は基礎疾患患者、高齢者となり、また、今日の報道では16歳以上の方々に接種するとの報道もありました。総理の指示により、各省庁にまたがる事業なので河野大臣が担っていくとのことであります。国民の一人としては出来るだけ早く、国民・市民の皆様が安心できるワクチン接種の体制を早く構築してほしいと願っております。副作用の話もありますが、これらも含めて国が安全対策をしっかりと取っていただき、我々基礎自治体としても、しっかりと体制を整え対応していきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。</p>
	<p>司会</p>	<p>その他、委員の皆様から何かございますでしょうか。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
	<p>司会</p>	<p>それでは事務連絡となりますが、次回の総合教育会議につきまし</p>

その他	<p>ては、3月10日(水)午後1時30分から、同会場におきまして、「学校再編構想の見直し」について、開催する予定となっておりますので、予め日程調整について、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、以上をもちまして、第11回登米市総合教育会議を終了とさせていただきます。 閉会時間は午後2時30分といたします。 お疲れ様でした。</p> <p>(午後2時30分、閉会)</p>
-----	---